

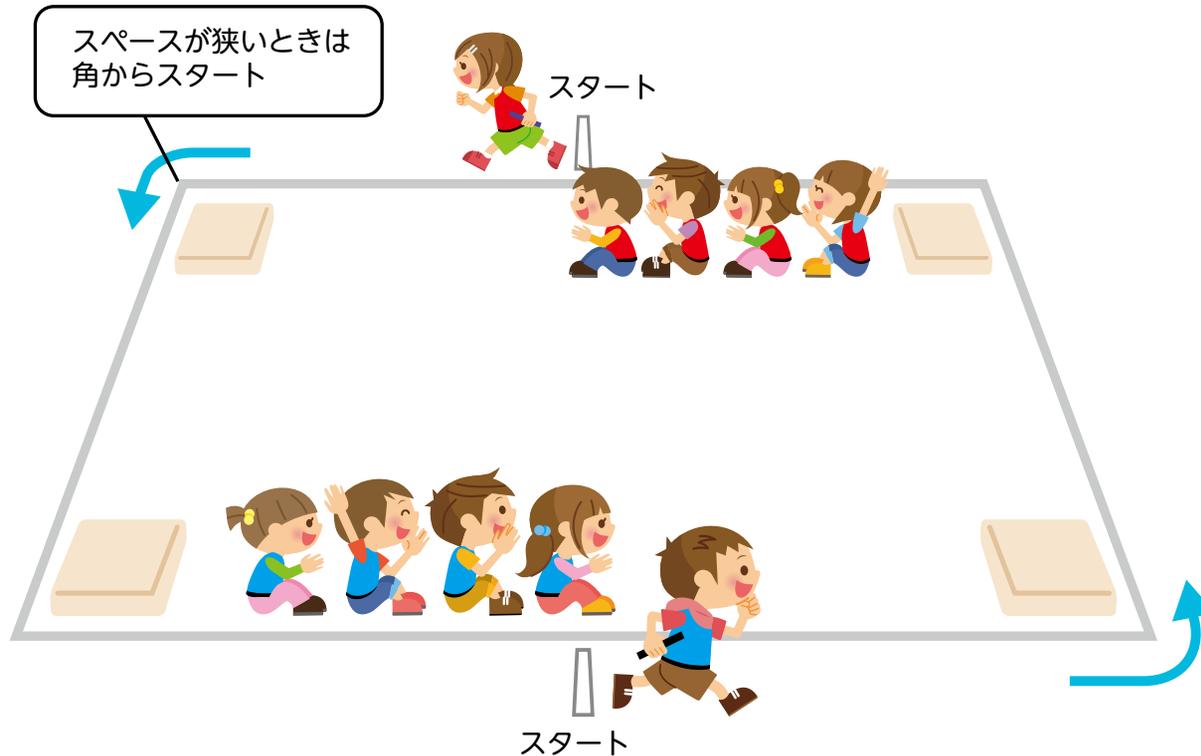
トムジェリ

遊び方

- ① 児童を2チームに分ける。チームごと走る順番を決め、1列で座る。
- ② スタートの合図で、1番目の人だけ反時計回りに走る。
- ③ 各走者は1周したら、次の人にバトンを渡し交代する。
- ④ 前を走る相手チームの走者をタッチできたら勝ちとなる。
- ⑤ タッチできるまで何度も交代して続ける。

準備物

- バトン
- プラフォーミング



【利点】

- すぐにできる遊びで、単純に“走る”ことが楽しめる。
- 遊びは最低4人から始められ、大人数になっても遊びが可能。
- 途中からでも、すぐに遊びに入ることができる。
- 他児を応援しようとする気持ちになる。
- 十分な運動量が確保できる。

【工夫したところ】

- 運動会シーズンに導入し、遊びに入りやすい雰囲気をつくった。
- バトンを使用したことで、リレーとしての遊びをより強調した。
- バトンは、次の走者へのバトンタッチを明確にするために使用する。
- 四つ角にプラフォーミングを置き、コースを視覚的にわかりやすくする。
- 時折、職員が入り、遊びを盛り上げる。
- 遊びを見守りながら、声援を送る。

【配慮したところ】

- 順番待ちの児童がコースにはみ出さないよう注意する。
- 同室で行っている別の遊びがコースの妨げにならないようにする。
- 運動量が多いため、こまめに休憩や水分補給の声がけをする。